

森林管理局署に対する要望等（アンケートでの各種要望）

近畿中国森林管理局

		意見要望	回答等	備考
入札関係	1	・発注規模を分割してほしい。 また、発注規模が大きい場合には、事業期間を適正に確保してほしい。	・事業の発注に当たっては、今後とも地域の実情や事業地の状況等も勘案しながら、事業期間内に完了できる事業量、発注規模としていく考えです。	
	2	・発注見通しの公表を早期に行い、早期発注に努めていただきたい。	・発注見通しの早期公表、予算成立後の早期発注にさらに努めてまいります。	
	3	・入札ランクを撤廃してほしい。特に最近では県外業者が低価格で落札するなど、地元としては魅力が減退している。	・入札ランクは、良い事業・サービスを確保すべく、優良な事業体の入札参加を促すために設けられています。入札参加資格等のランクは、「労確法」の認定事業体については、直近上下ランクの事業への参加を可能としているのでご理解願います。また、発注事業の品質確保の観点から、完了検査等の評価を厳正に実施していること、一定規模以上の事業については、総合評価落札方式を採用し、技術力のある事業体に有利になることなどについてもご理解頂き、より一層の技術力の向上にご尽力をお願いします。	
	4	・風倒木処理において、搬出路の開設を行い全伐搬出したが、実際の積算には反映されていなかった。 必要な経費は必ず見込んでほしい。	・事業発注においては、現場実態に応じた積算を行うこととしていますが、事業実行中に契約内容を変更する必要がある場合は、監督職員へ相談いただくようお願いいたします。署等においても必要性が認められる場合は、契約変更柔軟に対応することとします。	
	5	・入札公示から入札までの間に、事業の円滑かつ安全作業を実施する上で、事前調査など詳細な打ち合わせを行っていただけないか。	・現地説明は原則として実施しておりませんが、現地の状況等により必要に応じて実施を検討することとしていますので、署等の担当者等にご相談ください。 ・なお、公告の内容に関する質問等については、個々に回答することはできませんが、文書で提出いただいたものについては近畿中国森林管理局ホームページにおいて回答を掲載しますので、ご不明な点はお気軽に提出をお願いします。	
	6	・入札参加者の有無について、事前に公表いただけないか。	・法令等の規定に基づき、入札参加者の有無のほか、談合等を行うことが容易となる情報を特定の者に公示することは禁じられておりますことをご理解願います。	
	7	・申請様式について、PDFではなく、エクセル様式でお願いしたい。	・現在、ワードの申請書を掲載しているので活用してください。	

森林管理局署に対する要望等（アンケートでの各種要望）

近畿中国森林管理局

事業関係等	8	・作業道開設に係る保安林作業許可等の許認可が下りておらず、契約後速やかに着手できなかった。速やかな対応をお願いしたい。	・ご指摘にあるような事情により、事業着手に遅れが生じるなど、受注された事業体にご迷惑をお掛けすることがなように署等の対応状況を確認し、速やかな対応に努めてまいりますのでご理解をお願いします。 なお、作業道の開設に係る保安林協議の具体的な事務処理は、各府県により異なりますので、詳しい点につきましては、各署等にお問合せいただき、対応等お願いします。	
	9	・冬期における現地情報の提供をお願いしたい。	・冬期間における積雪等の現地の情報については、事業実行に支障を来さないよう監督職員から現場代理人等へ連絡を行うよう努めます。	
	10	・進入路が狭く、トラック運搬や機械の搬入が困難なため入札を断念したことがある。現地状況を十分考慮の上発注願いたい。	・事業地への進入路の幅員等の制約を勘案して、通行可能なトラックの積載荷重を指定していますが、当該指定車両の通行に支障が生じているような場合には署等へ連絡をお願いします。	
	11	・長期的に施業を受託できる仕組みを構築できないか。 このことにより不落・不調にもならず、森林整備も計画的にできるが、検討できないか。	・現在の制度では、国の発注は単年度契約が主体になることをご理解願います。 その上で、現在、民間競争入札による複数年契約での素材生産等の事業発注にも取り組んでいます。 また、今後、複数年（3年間）分の事業量を協定により確約できる立木のシステム販売の実施に向け、対象箇所等について検討しているところです。	
	12	・木質バイオマス燃料確保の観点から、未利用放置材の有効活用について考えていただけないか。	・バイオマス燃料となる枝葉の販売について、現在一部の署で実施しており、造材ポイントに集積されたものを数量確定して売り払いを行っています。代金納入後は破碎機搬入も可能ですので、具体的には署等にご相談願います。	
	13	・高性能林業機械の導入について、安全性、工期短縮を推進していくためにも、更なる機械化を加速させていく必要がある。 そのためにも、助成、補助金等を含めた施策の検討をお願いしたい。	・ご要望の点については本庁へ伝えてまいります。	
	14	・発注されている生産量等について、大きな乖離が生じている。 なんとかできないか。	・収穫調査業務の精度向上に向け、今年度は職員、調査の委託相手方等と研修会を実施したところであり、来年度も引き続き努力してまいります。	
	15	・市場価格と比較すると、立木の予定価格が高いのではと思う。	・立木価格の算定については、基準価格に毎月の市況調査に基づく市況率を乗じた価格から事業経費を控除する「市場化逆算方式」により算定しているので、ご理解願います。	
	16	・造林・素材生産ともに予算増を強く要望する。	・今後も、造林・生産事業ともに、計画に基づいた事業量の確保に努めてまいりますので、引き続き確実な事業実行をお願いします。	